



**洞** 爺地区唯一の書道教室を営む村上詠美さん。自宅の一室を改装した教室には、小学生から大人まで、なんと75人が通っています。いつも笑いの絶えない明るい村上さ

んは生徒さんを褒めたり、時には厳しくしながらも生徒さん一人一人に合った教え方で個性を引き出しています。清水区出身の村上さんの初めての習い事は書道でした。練習すればするだけ上達して、のめり込んでいくうちにいつしか「書」が自分の取り柄になっていきました。「誰かのために何かできることはないか、自分の役割があるならそれを全うしたい」社会人になってもその思いは消えることなく、医療事務の仕事をしてながら師範免許を取得。長男が小学校に入学するのを機に平成21年に「村上書道教室」を開校しました。当初8人からスタートした教室も来年で

10年目を迎えます。「手書きの文字は人の温かみや感情を伝えることができ、大切な表現手段の一つ。これから先も決して手書きが無くなることはない。日本文化としての書道を取り柄の一つにしてほしい」と語ります。「学校で字を褒められた」「先生がいたから字が上達した」その言葉が村上さんの原動力になっています。村上さんは、書道教室の他にも「時短料理教室」を主宰したり、「学校支援ボランティア」として小学校の授業の補助する活動もしています。「自分が誰かの役に立つなら何でもやってみよう」と日々地域活動にも積極的に参加しています。そんな村上さんの書道教室からは今日も元気な笑い声が聞こえてきます。



地域おこし協力隊が  
出会った素敵な人紹介

一筆にかける地域への想い

「村上書道教室」

## 村上 詠美さん

(洞爺第3)

んは生徒さんを褒めたり、時には厳しくしながらも生徒さん一人一人に合った教え方で個性を引き出しています。清水区出身の村上さんの初めての習い事は書道でした。練習すればするだけ上達して、のめり込んでいくうちにいつしか「書」が自分の取り柄になっていきました。「誰かのために何かできることはないか、自分の役割があるならそれを全うしたい」社会人になってもその思いは消えることなく、医療事務の仕事をしてながら師範免許を取得。長男が小学校に入学するのを機に平成21年に「村上書道教室」を開校しました。当初8人からスタートした教室も来年で

### インタビュー

地域おこし協力隊  
宮本 好



10年目を迎えます。

「手書きの文字は人の温かみや感情を伝えることができ、大切な表現手段の一つ。これから先も決して手書きが無くなることはない。日本文化としての書道を取り柄の一つにしてほしい」と語ります。「学校で字を褒められた」「先生がいたから字が上達した」その言葉が村上さんの原動力になっています。村上さんは、書道教室の他にも「時短料理教室」を主宰したり、「学校支援ボランティア」として小学校の授業の補助する活動もしています。「自分が誰かの役に立つなら何でもやってみよう」と日々地域活動にも積極的に参加しています。そんな村上さんの書道教室からは今日も元気な笑い声が聞こえてきます。

## 東奔西走

表紙を飾った小学生ギタリストのKAIくん。ギターは小学3年生からお父さんに習って始めたそうです。小学生と思えないギターテクニックに圧倒されました。KAIくんの将来の夢はシンガーソングライター。夢に向かって頑張してほしいです。(H・S)

## 今月のワンショット



黄色い旗の波運動でドライバーに交通安全を呼びかける  
洞爺保育所の園児たち

### 人口と世帯の動き 9月30日現在 (先月比)

男	4,241人 (-15)
女	4,889人 (+3)
計	9,130人 (-12)
世帯	5,020世帯 (±0)